

# 電装ユニット検査装置

Type MAC - 423

既存アセンブラプログラムを流用し計測機器との通信による治具基板の検査システム

## 背景

- ・新製品に対応する容易なコマンド追加とプログラムの変更
- ・メンテナンスのコスト削減
- ・アセンブラプログラム資産の流用
- ・マイコンCPUの製造中止

## 課題

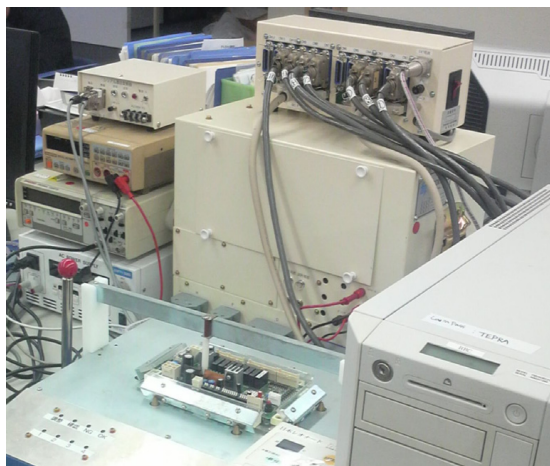
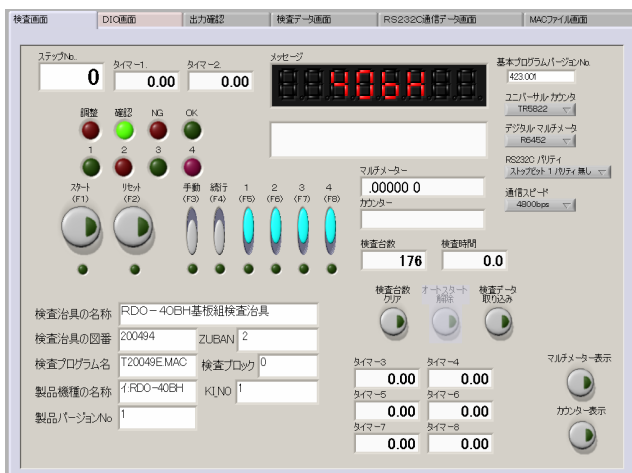
- ・ユーザーアセンブラプログラム資産の流用
- ・検査時間の安定性
- ・処理能力

## 効果

- ・リアルタイムOSを使用せずにLabVIEWとPentium 4の性能で、より高精度な検査が実現できる。
- ・既存のアセンブラプログラムでの検査が可能。
- ・パソコン上の汎用PCIボードで通信・I/O処理ができるので、コストを削減できる。
- ・コマンドの追加・プログラミングの変更が容易にでき、かつ開発時間・メンテナンスに費やす時間が短縮できる。
- ・マイコンに比べて、検査データ・異常発生内容などのデータ情報が多く表示でき、デバックが容易にできる。
- ・マイコンベースのシステムに比べ開発コストを削減することができる。
- ・音声認識・波形解析など機能の追加が容易にできる。

## < 詳細構成 >

計測機器との通信 : PCI GPIB  
検査機器とのデジタル入出力 : PCI DIO96  
ソフトウェア : LabVIEW 7.1  
OS : windowsXP



<http://www.natinst.com/nni>  
**Alliance**  
PROGRAM

(株)松浦電弘社は  
ナショナルインスツルメンツ  
のアライアンスメンバーです

平成15年4月「中小企業創造活動創造法」の  
対象企業として認定を受けました。

<http://www.denkosha.net/>  
**株式会社松浦電弘社**

〒921-8807 石川県石川郡野々市町二日市1丁目76  
Tel: 076-248-2974  
Fax: 076-246-6468  
E-mail: info@denkosha.net